国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム本体着工

地域と共に 環境に優しいCSGダム

秋田県南部を流れる1級河川・子吉川の上流部、鳥海山の麓で国土交通省東北地方整備局が建設を進める鳥海ダムの本体工事が着工した。河床を深さ40㍍まで掘り下げ、堤高約80㍍のうち半分が地中に埋まる全国的にも珍しい構造になる。掘削作業で出た石や砂を堤体構築の材料として使用する台形CSGダムは建設時の環境負荷を軽減。自然に配慮し地域に溶け込む大規模ダムを目指している。本体建設1期工事は西松・奥村・フジタJVが施工する。2027年度の堤体打設を開始する計画で、29年度の完了、31年度の試験湛水を目指している。

国土交通省水管理・国土保全局
局長 **藤巻　浩之**

鳥海ダムの本体工事着工式を迎えられたことは、長い歴史と豊かな文化を育まれた地域の皆さまのご理解なしには到底できなかったものであり、先祖伝来の貴重な土地をご提供いただいた地権者の皆さま方、地元の方々に感謝を申し上げます。
また、多くの方々のご期待を一身に受け、工事をはじめ付け替え道路や工事関連の調査、設計などを含めて取り組んでいただいております調査会社、施工会社の皆様方にも心から御礼を申し上げます。

安全・安心で地域が元気に

近年は、気候変動の影響により、治水対策の必要性や緊急性がますます高まっております。子吉川でも昨年７月洪水で甚大な浸水被害が発生し、子吉川圏域水害対策プロジェクトを策定し、秋田県や地域の皆様と共に再発防止のための対策を実施しております。気候変動は、洪水だけではなく、深刻な渇水被害により上水道の供給制限やかんがい用水の取水停止などが発生しています。

鳥海ダムは洪水調節、流水の正常な機能維持、水道用水の補給、発電を目的とする多目的ダムです。地域の安全・安心の向上、生活基盤の安定、さらには「鳥海国定公園」に位置する立地を生かし、地域振興や活性化につながるよう、精一杯努力をしてまいります。

一日も早い完成に向けて、引き続き皆さまのご理解、ご協力が何よりも重要でございます。地域の皆さまに寄り添い、連携して取り組んでまいります。工事の安全を心より祈念し、ダムを中心にますます地域が元気になり、明るい未来を開けるよう治水行政を進めていくことをお誓い申し上げます。

（式典あいさつから）

着工を祝い万歳三唱

事業概要　地域に愛されるダムづくり

鳥海ダムは日本百名山である鳥海山を源に眺める一級水系子吉川の上流、秋田県由利本荘市鳥海町百宅地区に建設します。子吉川流域は中流部が田園地帯で、下流部が市役所などの公共施設やライフラインがあり人口も集中しています。子吉川は河川の勾配が緩い下流部で多くの支川が合流し、洪水氾濫になりやすい地域となっています。また、上水道用水は黒森川貯水池に依存している状況で、安定した水田の確保が必要です。

鳥海ダムは洪水被害の低減、河川流量の確保、水道用水の供給、ダムからの放流で発電を行うといった四つの目的があります。総事業費1990億円、2032年度の完成に向けて事業を進めてまいります。

ダム貯水池上流の日本の滝100選に選ばれている「法体の滝」はダム完成後も沈むことはありません。ダム高は81㍍、堤長380㍍の規模になり、日本で開発された台形CSGダムを採用します。鳥海ダムでは掘削した砂礫を直接使用するため自然改変を最小限として環境への負荷を低減できるという特徴があります。

鳥海ダムの建設に当たっては環境に配慮した工事を推進するとともに新たに創出されるダム湖を魅力ある観光スポットとして紹介するなど、経済波及効果の公表など広報活動にもしっかり取り組みつつ、地域に愛されるダムを目指します。

東北地方整備局
鳥海ダム工事事務所長　沢田　健

6月14日本体工事着工式典　地域の悲願 早期完成を期待

鳥海町百宅の現場で開いた着工式には工事関係者や地域住民など約180人が出席した。鍬入れ式で鈴木健太秋田県知事や国土交通省水管理・国土保全局の藤巻浩之局長、東北整備局の西村拓局長、鳥海ダム工事事務所の沢田健所長、西松建設の細川雅一社長、奥村組の奥村太加典社長ら20人が地域の悲願である本体工事の早期完成と工事の安全を祈願した。

工事着手の号令とともに現場と約400㍍離れた西松建設技術研究所東京オフィス（東京都港区）で隔操作したバックホウがくす玉を開披し着工を祝った。

着工式典に先立ち西松建設JVによる安全祈願祭を開き、玉串をささげて工事の無事故・無災害を願った。

将来世代の安全な基盤に

西松建設社長　細川　雅一

鳥海ダムは子吉川水系に治水、利水、そして環境保全を目的とした極めて重要なインフラ構造物です。ここ数年間、各地で発生する豪雨災害で地域の被災を目の当たりにすると、地域の安全・安心、その暮らしを守るためのダムの重要性を改めて実感しています。その重要な構造物の建設、施工に携わさせていただくこと、心より光栄に思い、その責任の重さを感じているところです。

われわれ共同企業体は、各社が今まで培ってきた技術と経験をフルに結集し、安全と品質を第一優先に施工してまいります。そして、この地域に将来世代にわたって安全な暮らしの基盤となる鳥海ダムを全社一丸となって構築してまいります。

最先端技術で省人化

1級河川・子吉川の河床を基礎掘削し、深さ40㍍まで掘り下げた場所から堤体を立ち上げる工事は、非常に難易度が高いものです。特に工事中の水管理には万全を期し、安全に施工を進めていきます。水管理の一環として深井戸を掘り、中に真空管を挿入して湧き上がる地下水を強制的に吸引する計画です。また、洪水に備えて河道の仮締切りも設置しています。原石山を持たず、掘削作業で出た砂利や小石とセメントを混ぜて製造するCSG工法を用いて堤体を打設するため、環境に優しく自然に配慮したダムとなります。安全を最優先にし、無事故・無災害での完成を目指します。最先端技術を積極的に活用し、省人化も追求しながら、ダム工事現場の将来をを見据えた働き方改革を進めます。地域の方々との交流と積極的な情報発信を通じて「地域と共に創る鳥海山麓にふさわしい日本一美しい鳥海ダム」を完成させます。

西松・奥村・フジタJV統括所長（西松建設）
岩川　真一

遠隔操作でくす玉開披

秋田県知事
鈴木　健太

日本一持続可能な県へ

気候変動の影響により水災害が激甚化・頻発化している中、県内でも2022年から３年連続で記録的な大雨に見舞われ、各地で広範囲な浸水被害が発生しております。子吉川流域でも昨年７月の大雨で子吉川などが氾濫し、甚大な被害が発生したことは記憶に新しいところであり、流域治水の観点から取りまとめた水災害対策プロジェクトに基づき、取り組みを短期間で着実に進めることが重要であります。また、夏場を中心に慢性的な水不足の状態が生じるなど治水だけではなく利水の観点からもダムの早期着工が待たれていたところです。

秋田を日本一持続可能な県にするため、県民の命と暮らしを守る取り組みやカーボンニュートラル達成に向けた取り組みなどを着実に進めてまいります。洪水調節や発電などの機能を持った鳥海ダムは、まさにこれらの取り組みを後押しするインフラであります。

地域の悲願である鳥海ダムの完成に向け、積極的に連携、協力してまいります。国土交通省をはじめ関係の皆さまにおかれましても限られた財源の中での事業実施に最大限の工夫とご配慮をいただき、将来を見据えた形で整備を進めていただきますようお願い申し上げます。

（式典祝辞から）

秋田県由利本荘市
市長 **湊　貴信**

インフラツーリズムで魅力発信

鳥海ダム本体工事着工式がこのように盛大に開催されましたこと心からお祝いを申し上げます。

鳥海ダムは、水道用水の確保や昨年のような大雨の際の洪水調整の機能など様々な効果が期待されており、その大切な役割を地域が待ち望んでいるところでございます。また、来年度には宿舎の完成に伴い500人を超える工事関係者が本市で生活することとなり、地域経済の活性化にも大きく寄与するものと考えています。加えて、新たな観光スポットとしての役割も期待され、ダム工事そのものをひとつのコンテンツと位置付け、刻々と姿を変える工事現場ならではの壮大で迫力ある眺望、インフラツーリズムの大きな魅力として売り込むことで、観光客の増加につながるものと期待しているところです。

市といたしましては、鳥海ダムの早期完成に向け、にかほ市とともに鳥海ダム建設促進期成同盟会と連携を図り、関係機関に働きかけを行ってまいります。

本体工事を担当され西松・奥村・フジタJVには、今後も万全な現場管理と細心の安全対策のもと、工事が完了されますようお願いを申し上げます。

（式典祝辞から）

【ダム・貯水池諸元】
■工事場所：秋田県由利本荘市鳥海町百宅地内
■発注者：国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所
■型式：台形ＣＳＧダム
■ダム高：81m
■堤頂長：380.4m
■堤体積：143.8万㎥
■集水面積：83.9㎢
■湛水面積：3.1㎢
■総貯水容量：4680万㎥
■洪水調節容量：2100万㎥
■利水容量：1800万㎥
■堆砂容量：780万㎥

【工事内容】
本体基礎掘削工約84.2万㎥（全体約84.2万㎥）、材料採取工約342.1万㎥（全体約359.6万㎥）、ＣＳＧ打設約116.2万㎥（全体約147万㎥）、コンクリート打設約11.1万㎥（全体約24.2万㎥）、基礎処理工約2.1万m（全体約4.4万m）、のり面工、濁水処理設備運転工、仮設工各一式

鳥海ダム着工
西松・奥村・フジタ特定建設工事共同企業体

西松建設
北日本支社　執行役員支社長　鷹野 文英
仙台市青葉区中央4-6-1　電話022(261)8161

奥村組 OKUMURA CORPORATION
東北支店　執行役員支店長　野崎 文隆
仙台市青葉区中央2-11-18　電話050(3495)2020

株式会社フジタ
東北支店　執行役員支店長　瀧浦 猛朗
仙台市宮城野区榴岡3-7-33　電話022(794)8550